大阪万博に踊る愚の骨頂

標題の前に「東京五輪だけじゃ足りない！？」がつく、『DAYS JAPAN』2019 年 2 月号斎藤美奈子さん論稿。同感するところも多いので紹介したい。

昨年 11 月 23 日、パリで開かれた博覧会国際事務局（BIE）の総会で、2025 年の万博開催地が大阪市に決まった。会場は「夢洲」。70 年代に埋め立てがはじまるもバブル崩壊で開発計画が凍結した、大阪湾岸部に造成中の人工島だそうだ。一時は「2008 年五輪」を誘致して活用を目指したが、誘致に失敗してそれも頓挫。いまは大阪のお荷物と化した「負の遺産」という。

それにしても、寝耳に水だ。なんだっていま万博なのか。2020 年の東京五輪だってほんとはやめてほしいのに、これ以上、万博なんか開催しても何もいいことはない。

第 1 に、万博はもうオワコン（終わったコンテンツ）で、こんなものに食指を伸ばす先進都市はどこにもない。グローバル化と情報化が進んだ現在では、巨費をかけてパビリオンを建設し、国力を世界に誇示する意味はないからだ。

実際、当初名乗りを上げていたパリも財政難を理由に立候補を取り下げ、25 年万博のライバルはロシアのエカテンブルク（プーチン大統領が売り出したい新興の工業都市）、アゼルバイジャンのバクー（独裁者たるアリエフ大統領が石油マネーによる発展を見せびらかしたい都市）の 2 都市のみ。その 2 都市に勝つために、日本は 30 億円超の経費をかけて集票に奔走したというのだから開いた口がふさがらない。

第 2 に、以上のような誘致費用に加え、約 1250 億円とされる会場建設費、約 500 億円とも 700 億円ともされる橋や地下鉄の拡張整備費、約 800 億円の運営費のほとんどが税金でまかなわれることである。建設費は国と大阪府、大阪市、民間が分担するとされているものの、民間負担分 400 億円の配分計画は未定。さらに、当初 7000 億円と見積もられていた経費が 3 兆円にまで膨らんだ 2020 東京五輪の例からも、今後の予算が大幅に膨れあがるのは必至だろう。

第 3 に、万博を起爆剤とした都市開発は、古い街並みや文化財、低所得者層向けの住宅などの破壊につながりやすいことがあげられる。現に東京では、新国立競技場の建設にともなって、明治公園と 260 戸ほどの都立アパートが取り壊され住民は立ち退きを命じられた。

以上のような「どこでも起こるイベント禍」に加え、大阪万博の場合は、さらに由々しき事態がセットになっている。統合型リゾート（IR 法）で設置が可能になったカジノの誘致だ。万博誘致の最大の目的はこれだとさえいわれている。

大阪万博の構想が立ち上がったのは 14 年。橋下徹前大阪市長と松井一郎大阪府知事の時代である。開催が決まった際、安倍晋三首相は「維新の皆さんと自民党大阪府連が

合体した感じで、最後まで諦めずに頑張ってくれた」と述べた。要は大阪維新の会と国が手を結んで勝手に進めた愚かな計画。経済効果は2兆円とかいっているが、何を根拠に？ 潤うのは一部のゼネコンだけだろう。

いまのところ府民の反応は概して冷ややかだけど、五輪に対する都民の反応も当初は冷ややかだった。万博も五輪同様、やがて異論を許さぬ雰囲気に包囲されるだろう。大阪万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」だそうである。バカバカしいったらありゃしない。

斎藤さんらしいシビアな二度目の大阪万博「批判」であるが、3点ほど指摘しておく。

第1に、2025年万博の開催地が「大阪市」に決まったというが、厳密に言うと「日本・大阪」と言うべきであろう。知らない人も多いようだが、五輪は「都市」開催であるが、万博は「国」であり、2025年万博の開催地は日本、大阪に決まったのである。今後、会場などの基本計画を策定し、BIEに登録申請して、その承認を経て開催される。

第2に、会場予定地の大阪湾の人工島・夢洲について。この夢洲が大阪のお荷物と化した「負の遺産」と書かれている。大阪府・市や地元マスコミなども「負の遺産」などと呼んでおり、斎藤さんがこう言うのも仕方がないが、正確を期すために指摘しておきたい。夢洲は大阪市の貴重なごみ処分場であり、計画的に埋め立てられてきた。また、大阪港のコンテナ埠頭の重要な一角を担い、港湾機能として活用されている。

第3に、いまのところ府民の関心は概して「冷ややか」という指摘について。これも間違いではないが正確でない。大阪では、二度目の万博誘致を歓迎する人が多いようだ。一度目の1970年大阪万博への「郷愁」と「幻想」があり、二度目の東京五輪への「対抗意識」もあるようだ。でも万博が現実のものとなり、リスクの多い夢洲でカジノと隣り合わせという事実が知れ渡ってくると、万博についても「冷ややか」になってくるのではないか。

（2019年1月26日）